

8 発達障害者支援センターの運営

当事者とその家族の多様化するニーズに対応するため、身近な地域で充実した支援が受けられる体制が必要であることから、令和元年7月に県直営となる発達障害者支援センターを設置し、一次支援機関（市町村等）、二次支援機関（発達障害者地域支援マネージャーを配置した事業所）と相互に連携を図り技術支援を行った。

また、発達障害児等の家族支援を推進するため、令和3年度から直営センター事業としてペアレント・プログラム事業やメンター派遣事業等の家族支援事業を実施した。

(1) 発達障害者支援センター活動実績

職員が地区担当制をとり、二次支援機関と密に連携し、地域の実情に応じた機関支援（個別ケース等を通じた技術支援や事例検討会等）を展開した。

○相談実績（支援者相談等を含む）

相談者数

単位：人

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
実人数	7	6	4	8	9	9	4	4	7	2	6	2	68
延べ人数	7	7	6	9	9	9	4	4	10	5	7	7	84

相談者の内訳

単位：人

区分	本人	家族	関係機関	その他	計
実人数	4	40	24	0	68

対象者の年齢

単位：人

区分	0～3歳	4～6歳	7～12歳	13～15歳	16～18歳	19～39歳	40歳～	不明	計
実人数	1	4	31	9	7	3	1	12	68

相談方法

単位：件

区分	電話	来所	訪問	メール・FAX	計
延べ件数	61	1	10	12	84

相談内容

単位：件

区分	延べ件数
診断・相談・支援を受けられる機関について	45
対応困難な状況の改善について	19
現在の生活に関すること、家庭で家族ができること	17
相談の対象となっている児（者）が発達障害かどうか	7
現在通学している学校、利用しているサービス等	7
利用できる制度について	3
進路や将来の生活に関する相談	3
今後の就労について	0
現在勤めている職場に関する相談	0
その他	17
合計	118

○支援者相談実績

相談件数（再掲） 単位：件

実件数	延べ件数
6	7

相談対象者の圏域

単位：件

圏域	仙南	仙台A※1	仙台B※2	大崎	石巻	栗原	登米	気仙沼	計
件数	1	1	0	3	1	0	0	0	6

※1 名取市・岩沼市・亘理町・山元町

※2 塩竈市・多賀城市・富谷市・松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・大衡

相談対象者の所属

単位：人

区分	幼稚園・保育所	小学校	中学校	高等学校	特別支援学校	計
実人数	0	4	2	0	0	6

相談内容（再掲）

単位：件

区分	延べ件数
対応困難な状況の改善について（強度行動障害、ひきこもりなど）	5
現在通学している学校、利用しているサービス等に関する相談	4
相談の対象となっている児（者）が発達障害かどうか	2
現在の生活に関することや、家庭で家族ができること	1
その他	3
合計	15

○連携先機関別活動実績

単位：件

関係機関	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
精神保健推進室	1	1	0	0	1	0	1	0	4	1	0	1	10
えくぼ※1	4	17	11	12	7	16	18	16	19	12	20	15	167
地域支援マネジャー配置事業所※2	15	26	39	25	13	29	23	32	28	29	31	19	309
療育支援事業委託事業所※3	12	22	24	19	9	20	20	28	24	26	28	16	248
その他事業所	0	3	3	3	3	4	1	3	4	1	2	1	28
市町村	2	10	5	7	7	5	3	3	4	5	6	2	59
保健福祉事務所	2	2	7	4	4	5	3	4	4	4	2	3	44
学校	3	5	9	8	5	6	7	9	7	5	12	4	80
幼稚園・保育所	1	0	2	1	2	1	3	2	5	5	6	1	29
教育委員会	6	5	4	1	2	2	4	4	2	2	5	6	43
医療機関	3	2	1	2	3	1	1	1	1	2	5	0	22
その他	8	10	10	6	8	13	14	10	8	13	10	7	117
合計	57	103	115	88	64	102	98	112	110	105	127	75	1156

※1 宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」

（（1）～（5）の実績を含む）

※2 発達障害者地域支援マネジャー

※3 宮城県障害児等療育支援事業所委託事業所

○圏域別活動実績

単位：件

圏域	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
仙南	3	8	5	2	4	5	8	7	11	6	6	3	68
仙台A※1	5	11	5	5	4	4	7	4	4	7	11	2	69
仙台B※2	6	9	12	10	3	11	7	10	6	7	8	5	94
大崎	8	3	12	7	2	4	7	5	3	5	5	3	64
石巻	2	7	8	4	1	8	7	6	5	3	3	3	57
栗原	2	3	2	3	2	3	3	3	1	4	2	2	30
登米	1	5	3	3	0	3	4	3	2	1	3	3	31
気仙沼	3	4	3	3	4	2	4	3	2	2	4	3	37
全県	15	8	8	5	13	8	12	14	16	9	20	9	137
仙台市	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	3
計	46	58	58	43	33	48	60	55	50	44	62	33	590

※1 名取市・岩沼市・亶理町・山元町

((1)～(5)の実績を含む)

※2 塩竈市・多賀城市・富谷市・松島町・七ヶ浜町・利府町・大和町・大郷町・大衡村

(2) 出前講座

発達障害児に関わる支援者（主に一次支援者）を対象に、発達障害に関する理解を深め、早期発見・早期支援の一助とすることを目的に、学校や事業所等に出向き、講座を実施した。

実施状況

実施件数	参加者数
21件	538人

申込状況

単位：件

区分	件数
保育所・認定こども園等	3
児童クラブ・児童館	3
児発・放デイ等	2
市町村	0
教育委員会	8
小学校	2
中学校	1
高校	1
支援学校	1
合計	21

講座内容

単位：件

区分	件数
基礎理解と対応	12
アセスメントと支援	6
自立や就労を意識した支援	1
発達を促す遊びや姿勢	2
合計	21

(3) 研修会の開催

発達障害児支援業務に従事している支援者に対し、知識と技術の向上を図り、実践につなげていくことを目的に各種研修会を開催した。

階層別研修：発達障害支援者基礎研修（一次支援機関対象）

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和5年4月27日(木)	子ども総合センター会議室(ハイブリッド)	講義「発達障害児の基礎理解と対応」 宮城県子ども総合センター 技術次長(小児科医) 佐藤 寛記	現地参加22人、オンライン参加60人

早期発見・早期支援研修（一次支援機関対象）

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和5年12月21日(木)	まなウェルみやぎ第一・第二研修室(対面)	発表「保護者との関係作り～保護者の立場から～」 ペアレント・メンター 2名 講義「子どものコミュニケーションの苦手さに気付くためのポイント」 宮城県子ども総合センター 技術次長(小児科医) 佐藤 寛記	99人

圏域別研修（一次支援機関対象）

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和5年6月30日(金)	マルホンまきあーとテラス大研修室(対面)	「ペアレント・プログラムの考え方と実際」 講師：石巻かもめ学園 安藤 奈穂也 氏 (発達障害者地域支援マネジャー)	28人
令和5年8月10日(木)	気仙沼保健福祉事務所大会議室(対面)	ペアレント・メンター体験発表 進行 気仙沼市マザーズホーム 管理者 熊谷 智子 氏 グループワーク ファシリテーター 気仙沼市マザーズホーム 佐藤 牧子 氏 (発達障害者地域支援マネジャー)	23人
①令和5年9月4日(月) ②令和5年10月30日(月) ③令和6年1月15日(月)	栗原市消防本部大会議室(対面)	①「発達障害の基礎理解と、仮想事例で子どもの特性を整理する」 ②「仮想事例から子どもの支援と栗原市のあったら良いなを考える」 宮城県子ども総合センター 技術次長(小児科医) 佐藤 寛記 ③「ペアレント・メンターの話聞いて、保護者支援を考える」 ペアレント・メンター2名 助言者 宮城県子ども総合センター 技術次長(小児科医) 佐藤 寛記	①33人 ②20人 ③26人

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和6年1月18日(木)	大河原合同庁舎大会議室 (対面)	ライフステージ移行期の共同に関する検討会 ～切れ目のない支援を考える～ ・川崎町の発達支援体制についての説明 川崎町保健福祉課 菅野君枝 氏 ・川崎町の特別支援教育コーディネーターの役割と取り組みについて かわさきこども園 相澤朋幸 氏 ・ライフステージ移行期の共同に関する支援の経過について 富岡幼稚園 佐藤新吾 氏 保健福祉課 菅野君枝 氏 ・グループワーク ・全体のまとめ 国立障害者リハビリテーションセンター 発達障害情報・支援センター 発達障害支援推進官 泉 浩平 氏	23人
①令和6年1月23日(火) ②令和6年1月26日(金)	①リフノス研修室 ②仙台保健福祉事務所黒川支所会議室 (対面)	①②「発達が気になる子どものアセスメントと保護者支援～仮想事例を用いて、行動から特性を整理して支援を考える～」 講師：宮城県子ども総合センター 技術次長(小児科医) 佐藤 寛記 ・演習 ファシリテーター さわおとの森 理事 齋藤 純子 今野智恵美 (発達障害者地域支援マネジャー)	①40人 ②17人
令和6年2月9日(金)	宮城県精神保健福祉センター会議室 (対面)	話題提供「『子ども支援研修会』の実践から－協働による保護者支援－」 みやぎスクエアサポート 猪又 初恵 (発達障害者地域支援マネジャー) 講義「自閉症のある方への支援－家族との協働－」 厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部 障害福祉課 地域生活・発達障害者支援室 (併) こども家庭庁支援局 障害児支援課 発達障害対策専門官 西尾 大輔 氏 グループワーク	51人
令和6年2月14日(水)	岩沼市総合福祉センターあいプラザ大会議室 (対面)	「切れ目のない支援をアセスメントでつなぐ」 ・演習 進行 みやぎスクエアサポート 片瀬 道 (発達障害者地域支援マネジャー) ・講評 宮城県障害者権利擁護センター 所長 鈴木 みゆき 氏	27人

技術支援研修（二次支援機関対象）

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和5年6月26日（月）	総合教育センター第12会議室（WEB）	・モデル事業説明 ・「学齢期児童の読み書き困難の背景とその支援～アプリによる支援の実際～」 尚絅学院大学教授 小池 敏英 氏 ・「アプリによる支援の実際の説明」、「支援に対する思い」 小池研究室 学生、保護者2名	53人
令和5年12月12日（火）	子ども総合センター会議室（ハイブリッド）	・「思春期・青年期の不適応行動の理解と支援」 厚生労働省障害福祉課 発達障害対策専門官 西尾 大輔 氏 ・事例検討 助言者 西尾専門官 ・情報交換	現地参加20人、オンライン参加22人
令和6年2月16日（金）	子ども総合センター会議室（WEB）	・「市町村と支援体制づくりを推進する」 ・「地域の強みを発見する～支援体制の可視化ツールを利用して～」 こども家庭庁 障害児支援課 発達障害児対策専門官 今出大輔 氏	23人

（4）ひらがな音読支援

読みの苦手の児童からディスレクシアの児童まで幅広く読みの困難を持っている児童に早期に気づき指導を開始することを目的に、石巻市内、村田町内、多賀城市内の小学校で1年生児童のひらがな音読支援を行った。

年3回のスクリーニング評価

6月：直音音読検査、11月：直音音読＋単音音読検査、2月：単音音読＋単文音読検査

スクリーニング評価後の指導

各スクリーニングで指導対象となった児童に対して、少なくとも21回の解読指導（一文字を正確に読むための訓練、1回5～10分程度）を学校（学級担任等）で実施。

研修等

実施日	会場	内容・講師	受講者数
令和5年5月29日（月）	多賀城市内小学校	講義・演習「ひらがな音読支援スクリーニング事前研修会」	16人
令和5年5月31日（水）	村田町内小学校	宮城県子ども総合センター 技術次長（小児科医） 佐藤 寛記	7人
令和5年10月23日（月）	多賀城市内小学校	講義・演習「ひらがな音読支援スクリーニング2回目事前研修会」 宮城県子ども総合センター 技術次長（小児科医） 佐藤 寛記	18人
令和6年3月5日（火）	多賀城市内小学校	講義・演習「ひらがな音読支援事後研修会」 宮城県子ども総合センター 技術次長（小児科医） 佐藤 寛記	13人

(5) 発達障害者家族支援

○ペアレント・プログラム事業

発達障害児等の家族支援を推進するため、子育てに難しさを感じる発達障害児等の家族にペアレント・プログラム（保護者の認知を肯定的に修正することに焦点を当てた簡易的なプログラム）を提供できる体制構築を目指し、ペアレント・プログラムの普及、講師・実施者の養成支援を行った（R4 ペアレント・プログラム修了者：24人、認定者14人）。

研修等

実施日・会場	内容等
令和6年2月5日（月） 子ども総合センター会議室 受講者11人	ペアレント・プログラムアドバンスワークショップ 講師：宮城県発達障害者支援センター「えくぼ」 専門相談員 白石 雅一 氏

○ペアレント・トレーニング事業

発達障害児等の家族支援を推進するため、子育てに難しさを感じる発達障害児等の家族にペアレント・トレーニング（子どもの行動変容を目的に保護者が適切な養育スキルを獲得することを目的としたプログラム）を提供できる体制構築を目指し、ペアレント・トレーニングの普及、実施者の養成支援を行った。

研修等

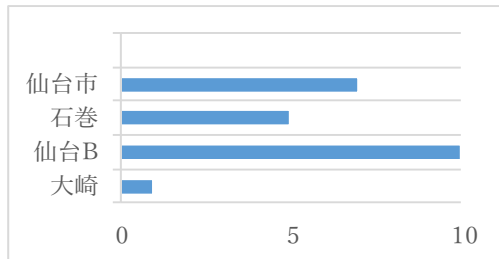
実施日・会場	内容等
令和5年11月6日（月） 令和5年11月7日（火） 計2回 子ども総合センター会議室 受講者11人	ペアレント・トレーニング実施者養成研修 講師：立正大学心理学部 名誉教授 中田 洋二郎 氏
令和5年8月4日（金） 子ども総合センター会議室 （web開催） 受講者211人	ペアレント・トレーニング啓発研修会 「ペアレント・トレーニングと家族支援」 講師：立正大学心理学部 名誉教授 中田 洋二郎 氏

○発達障害ペアレント・メンター事業

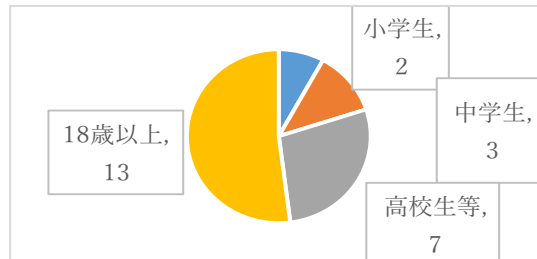
発達障害児等の家族支援を推進するため、発達障害のある子どもを養育した経験のある保護者を発達障害ペアレント・メンター（以下「ペアレント・メンター」という。）として養成し、啓発活動やグループ相談等による家族支援を行った。

登録ペアレント・メンターの属性（23人）

【居住地域】



【子どもの年齢層】



研修等

実施日	会場	内容等	参加者数
令和5年7月11日(火)	子ども総合センター 多目的ルーム	メンター交流会 令和4年度登録の新メンターと先輩メンターの顔合わせを兼ねて交流会を開催	8人
令和6年2月27日(火)	子ども総合センター 多目的ルーム	スキルアップ研修会 講師：鳴門教育大学大学院 学校教育研究科教授 小倉 正義 氏	5人

登録ペアレント・メンター派遣実績（派遣件数8件、実12人、延16人）

実施日	派遣先	メンター派遣人数	参加者数
令和5年8月10日(木)	気仙沼市内事業所	2人	23人
令和5年8月31日(木)	名取市内医療機関	2人	4人
令和5年10月5日(木)	市町村自立支援協議会	2人	10人
令和5年10月26日(木)	市町村自立支援協議会	2人	6人
令和5年12月21日(木)	名取市内行政機関	2人	99人
令和6年1月15日(月)	栗原市内行政機関	2人	26人
令和6年1月24日(水)	名取市内医療機関	2人	7人
令和6年2月28日(水)	気仙沼市内事業所	2人	15人